

令和7年度 教 育 計 画 西条市立楠河小学校						学校番号 54	
校長名	横井 直美	学級数	9 (3)	児 童 生徒数	76	教職員数	14

令和7年度

西条市立楠河小学校では

【校訓】 なかよく
力かぎり

のもと

自ら学び、最後までねばりぬく児童の育成

を目指します

目指す学校像

- ・安全・安心な学校
- ・一人一人を大切にする学校
- ・地域と共に歩む学校

目指す児童像

- ・よく考え行動する子
- ・助け合う子
- ・がんばりぬく子

目指す教職員像

- ・信頼される教職員
- ・学び成長する教職員
- ・協働する教職員

よく考え行動する子

- ・よく分かる楽しい授業の創造
- ・学び合う力の育成
- ・基礎基本の定着
- ・ICT機器の効果的な活用

助け合う子

- ・人権・同和教育を軸とした個性や良さを認め合う仲間づくりの推進
- ・関わり合う力の育成
- ・豊かな感性や想像力の育成

がんばりぬく子

- ・基本的生活習慣の確立
- ・心身を鍛え体力向上
- ・健康・安全への意識向上
- ・心を込めて黙働・清掃

楠河小コミュニティ・スクール

- 家庭・地域・関係諸機関との協力・連携・協働
- ふるさとを愛する子どもの育成
- 積極的な情報発信・学校公開
- 心豊かに子どもと向き合うための業務改善の推進



合言葉

く じけず（取り組む）
す なおに（行動する）
か かんがえて（決める）
わ たしもみんなも（楽しく）



重点 目 標	1 意志ある学びを育てる教育の推進（よく考え行動する子） ア 明確なビジョン、ゴールを基盤に、よく分かる楽しい授業の創造 イ 意見を出し合い、練り合い、高め合う「学びあい学習」の充実 ウ 個に応じた指導による基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着 エ ICT機器を効果的に活用した個別最適な学習の推進 2 豊かな心を育てる教育の推進（助け合う子） ア 人権・同和教育を軸とした多様性が尊重される仲間づくり イ 「あいさつ運動」「ありがとう運動」「ほめ言葉運動」の推進 ウ 文化芸術の鑑賞・体験活動、読書活動の充実 3 健やかな身体を育む教育の推進（がんばりぬく子） ア 基本的な生活習慣の定着（「食べて・動いて・よく寝よう」運動の推進） イ 戸外遊びや業間体力づくり、楠河チャレンジを通じた体力の向上 ウ 健康・安全に関する実践力と「自分の命は自分で守る」意識の向上 エ 時間いっぱい心を込めて静かに取り組む清掃活動の推進 4 地域に根ざし、家庭や地域と共に歩む学校づくりの推進 ア 学校運営協議会（コミュニティスクール）の効果的な運営と、家庭、地域、関係諸機関が一体となった地域学校協働活動の充実 イ 地域の人材や特色を生かした「ふるさと学習」の推進 ウ 持続可能な社会の作り手を育む「E S D教育」の推進 エ 積極的な情報発信・学校公開 5 心豊かに子どもと向き合うための業務改善の推進 ア 地域人材の発掘・活用による学校支援体制の構築 イ 教職員の働き方に対する意識改革とワークライフバランスの充実
管 理 運 営	1 人的管理 ア 教育公務員としての資質の向上と服務規律の徹底 イ 教職員の特性を生かした協働体制づくり ウ 保護者や地域住民の信頼に応える学校づくり 2 物的管理 ア 学習や生活の場にふさわしい教育環境の整備 イ 災害に迅速に対応できる環境の整備と危機管理意識の醸成 ウ 施設・設備の適切な活用と保管・管理・補充の充実 3 事務管理 ア 校務分掌の明確化と正確で迅速な事務処理の推進 イ 個人情報の厳正な管理と適正な経理事務の徹底 ウ ICT化に対応した事務処理の推進
本 校 教 育 の 特 色	本校は、旧河原津村と旧楠村を校区にもつ歴史のある学校である。河原津地域にはカブトガニの繁殖地である河原津海岸があり、楠地域には世田山の中世山城跡や国指定史跡の永納山山城跡がある。学校周辺には田園地帯が広がり、豊かな自然と人情味あふれる社会環境に恵まれている。 このような環境の下、体験活動や交流活動を積極的に取り入れ、地域、保護者、関係諸機関と協力・連携・協働しながら教育活動を推進している。